

障害福祉事業所の ご紹介

各事業所のPRシートを
ご覧ください

法人名：社会福祉法人 京都太陽の園

【事業所名】 障害者支援施設 こひつじの苑舞鶴

【施設長名】 磯野 ゆかり

【事業所の所在地】 〒625-0021 京都府舞鶴市字安岡1076-2

【事業所連絡先】

TEL：(0773)-62-6005

FAX：(0773)-62-5978

E-mail：m.kohitsuji@kyoto-taiyo.or.jp

HP：http://www.kyoto-taiyo.or.jp



【施設の沿革】

- ・ 昭和62年7月21日 身体障害者療護施設として開所
- ・ 平成 5年度 増床30床、デイサービスセンター開設
- ・ 平成11年度 地域生活支援事業開始
- ・ 平成12年度 ヘルパー派遣事業開始
- ・ 平成18年度 新法による事業体系への移行（短期入所・居宅介護事業）
- ・ 平成19年度 障害者支援施設へ事業体系の移行（施設入所支援・生活介護事業）
- ・ 令和 2年度 グループホーム こひつじの苑舞鶴開設

【事業・活動の紹介】

《事業》

入所支援・生活介護・短期入所・居宅介護・グループホーム

《活動》

年間行事計画及び日課表を作成し、日中活動や日々の支援を行っています。

- ・ 年間行事…花見外出、個別外出、運動会、夏祭り、花火大会、こひつじリンピック、クリスマス会、新年会、スポーツ大会、ひな祭り他
- ・ 日中活動…喫茶、季節の小物作り、ゲーム、カラオケ他
- ・ 訓練、マッサージ

【メッセージ】

施設開設当初より『最も援助を必要とする最後の一人への尊重』を理念に、障害を持つ方々に支援を行っています。

利用者の皆さまに、「ふつうの日常を過ごしていただきたい」、「楽しく安心して生活していただきたい」そんな思いで支援に取り組んでいます。

- 1 舞鶴市身体障害者福祉センター 舞鶴市障害者生活支援センター
- 2 管理者 安野 陽子
- 3 舞鶴市字余部下1183番地の9
TEL 0773-63-3008(身障センター) 0773-65-4100(支援センター)
Fax 0773-62-9546
- 4 <http://www.kyoto-taiyo.or.jp/>
- 5 昭和57年5月設立
- 6 舞鶴市身体障害者福祉センター
 - ・交流・啓発事業
サロンイベント、障害者文化作品展、障害学習出前講座
 - ・自立訓練(機能訓練)
理学療法士による個別訓練や、保健師、看護師による訓練があります。
 - ・同行援護ひまわり
視覚障害により移動が困難な方に、外出時の移動の支援や外出先での必要な情報支援を行います。
 - ・生活介護ぼーれぼーれ
スワロビクス、歌、音楽療法、ヨーガ
 - ・就労継続支援B型事業所ぼーれぼーれ
 - ・サロンぼーれぼーれで、調理や接客、食器洗いなどのお仕事をしています。
 - ・洋服のリフォームや、リメイクをしています。
 - ・外部企業等より委託を受けて、自動車部品の仕上げや、弁当箱の組み立て、廃品回収、農福連携など取り組んでいます。
 - ・オリジナルの点字ポチ袋、刺しゅう入りバックやポーチ、クラフトバック、アクセサリーなどを作成し販売しています。また、パソコンを使ってポスターやカレンダーを制作しています。
 - ・地域活動支援センター
書道、絵画、陶芸、高次脳機能障害リハビリ
 - ・移動支援事業
舞鶴市障害者生活支援センター
 - ・一般相談
 - ・特定相談
 - ・障害児相談
- 7 事業所の名前になっている、ぼーれぼーれは、スワヒリ語で「ぼちぼち、のんびり」を意味しています。そんな雰囲気、舞鶴身障センターは、利用される皆様の笑顔であふれる事業所を目指しています。



- 1 障害者支援施設みずなぎ学園
- 2 施設長 田向 康二
- 3 京都府舞鶴市字丸田小字天神340
- 4 TEL 0773-82-9510 FAX 0773-82-9511
- 5 <https://www.mizunagi.or.jp>
- 6 昭和58年 4月1日 知的障害者入所更生施設みずなぎ学園 開設(舞鶴市鹿原)
平成19年 4月1日 知的障害者入所更生施設みずなぎ学園 移転(丸田地区へ)
平成19年10月1日 障害者支援施設みずなぎ学園 施設名変更
- 7 事業紹介「活動を紹介します」
まいづるの丸田地区に施設を構えています。入所型施設であり、この施設を住まいとして60名の利用者さんが生活しています。歩行といった身体活動や軽作業を個々の力に応じて取り組んでいます。一部の方は、法人内通所施設に通い作業活動に励んでいます。
- 8 メッセージ「私たちの思い」
日常生活において自分でできることは自分でやる、また集団生活の中で一緒に共に過ごすことで他者との触れ合いを通して、喜怒哀楽を感じ心豊かに楽しく過ごしたい。
障害者支援施設みずなぎ学園では、職員も共に寄り添い充実した生活を歩んでいます。



- 1 みずなぎ鹿原学園
- 2 施設長 今安 えり子
- 3 京都府舞鶴市字鹿原209番地の3
- 4 Tel0773-63-5030 fax0773-63-5094
- 5 <https://www.mizunagi.or.jp>
- 6 昭和55年 3月 1日 授産施設みずなぎ学園 開設
平成19年12月20日 みずなぎ鹿原学園 施設名変更
- 7 事業紹介「活動を紹介します」

まいづるの鹿原地区。みずなぎ鹿原学園は障害をもった人たちが働きにくる通所施設です。
90名近い利用者さんの大所帯。パンやクッキーの製造販売や資源回収、外部メンテナンスや
下請け作業、陶芸や絵、刺しゅうなどのものづくりなど、作業内容は多岐にわたりますが、
それぞれ一人ひとりに合った活動に取り組んでいます。

- 8 メッセージ「私たちの思い」

ハンディがあってもなくても「好き」なことをするのは楽しい。

「好き」なことをするとわくわくする。「好き」はちからになる。

毎日の暮らしの中で、うれしいこと、つらいこと。おもしろいこと、つまらないこと。

こころが揺らぐ日があるのもあたりまえ。

みずなぎ鹿原学園はみんなの「できること」「その人にしか描けない世界」をさらに
深めていくことを大切にしています。



- 1 みずなぎ高野学園
- 2 施設長 大東 優俊
- 3 京都府舞鶴市字野村寺200-2
- 4 TEL0773-75-8800 fax0773-75-8850
- 5 <https://www.mizunagi.or.jp>
- 6 平成2年 4月 みずなぎ高野学園 開設 定員30名
令和7年現在 定員40名
- 7 事業紹介「活動を紹介します」

みずなぎ高野学園は様々な障害をもった人たちが働きにくる通所施設です。男性の利用者さんが多く、皆さん元気いっぱいです。今年度よりパンの製造・販売を始めました。皆様に末長く愛される「ベーカリーたかの」を目指しています。

その他にも、椎茸やきくらげの栽培、資源回収、外部メンテナンスや下請け作業、歩行やリハビリ、刺しゅうなどのものづくりなど、作業内容は多岐にわたります。それぞれの特性や得意に合わせた活動の提供を行っています。

- 8 メッセージ「私たちの思い」

時代と共に作業内容は変化していますが、力を合わせ働くことの大切さや喜びを私たちは知っています。

自分に合った環境設定や支援の中、持っている力を発揮していきたいと思っています。



①みずなぎ丸田学園

②施設長 田向 康二

③京都府舞鶴市丸田小字天神375-1

④Tel 0773-82-9500 fax 0773-82-9501

⑤<https://www.mizunagi.or.jp>

⑥平成17年4月1日 みずなぎ丸田学園 開設

⑦事業紹介「活動を紹介します」

まいづるの加佐地区。みずなぎ丸田学園は障害をもった人たちが働きにくる通所施設です。30名の利用者さんが通って来られます。パンやクッキー製造販売、30名の利用者さんが通って来られます。パンやクッキー製造販売、下請け作業、木工製品、雑貨づくり、訓練作業、リハビリに取り組んでいます。ひとりひとりのペースでゆっくり取り組んでいます。敷地内には公園があり、朝みんなで散歩をしたり、昼休みには公園でゆっくり過ごしたりします。

⑧メッセージ「私たちの思い」

みずなぎ丸田学園に通うのが楽しい。そう感じてもらえる場所でありたい。
おしゃべりが好きなひと、苦手なひと。自分をアピールできるひと。
ひかえめなひと。個性はみんなそれぞれ。泣いたり、怒ったり、笑ったり。
そんな毎日の中で、取り組んできた力を活かし、自分らしく日々を
過ごせるように、寄り添いながら共に歩みます。



事業所名	グループホームみずなぎ朝来（日中サービス支援型）		
施設長	亀井 義之		
住所	京都府舞鶴市字朝来中小字滝ヶ鼻 815-8		
T E L	0773-66-7201	F A X	0773-66-7202
開設日	令和2年8月1日		



事業所紹介

グループホームとしては規模の大きい20名定員の事業所になります。入居するまでは一人暮らしをされていた方や、丸田地区にある入所施設から、よりゆったりとした暮らしを求めて、高齢になられた方や比較的、重度の方が生活しておられます。

入居されても地域の中で暮らし、地域にとけ込んだグループホームでいられるように、地域の行事やイベントにもできる限り参加し、また、夏には花火観賞会を催して近所の方をお誘いしています。

高齢になられても自分らしく、周りの方達と穏やかな暮らしを送って欲しい。それぞれ個性豊かな方達が暮らすグループホームを心地よい場と感じてもらえるように、レクリエーションや季節のイベントを企画しながら、皆さんの暮らしを支えていきたいと思っています。また、職員としては何でもやってあげたくなるところをぐっところえ、出来ることは自分で出来るように、一人ひとりの力を信じて見守ることを心掛けています。



事業所名 グループホームいぶき（介護サービス包括型）

管理者 亀井 義之

住所 舞鶴市字安岡 1-2（GHいぶき）

TEL・FAX 0773-66-2015

舞鶴市字安岡 1-2（GH第2いぶき）

TEL・FAX 0773-63-7738

舞鶴市字丸山西町 1324-2（GH第3いぶき）

TEL・FAX 0773-63-8448



事業所紹介

グループホームいぶきは舞鶴市内に3カ所、それぞれ定員5名ずつで利用者の方々が生活しておられます。

利用者の方は日中は市内の企業で働いたり、法人内のA型事業所、B型事業所に通ったりしておられ、夜間や休日はグループホームで過ごされます。グループホームでは主に食事や洗濯、入浴等の支援を行い、休日には思い思いに買い物に出かけたり、映画を観に行ったり、中には一人で旅行に出かける方もおられます。また、市内のイベントや地域の行事に出かける方もおられ、ご近所さんとの繋がりも大切にしています。

苦手なことは世話人の力を借りながら、出来るところは自分で行き、一人ひとりに合った自立のありかたを支援しています。



年に一度の日帰り旅行。
今年は「なんばグランド花月」で大笑い
してきました。



グループホームみずなぎ朝来の
皆さんとも交流します。



- 1 事業所名 まいづる作業所
- 2 施設長名 廣嶋岬
- 3 事業所所在地 舞鶴市大字平小字前田409-2
- 4 電話 0773-68-0600 F A X 0773-68-0598
- 5 ホームページURL <https://www.maisa00.com/>
- 6 開設日などの経過
 - 1976年2月 障害者と憩いの家設置を進める会 結成
 - 1977年9月 まいづる共同作業所 開設
 - 1991年10月 社会福祉法人まいづる福祉会 設立
 - 1992年4月 まいづる作業所 開設
- 7 事業紹介

まいづる作業所は生活介護、就労継続支援B型の2つの事業を行っています。2025年現在、障害のある仲間55名が4つのグループに分かれて活動しています。

 - ★ひこうき班（知的最重度）
 - ウエス作業、農耕作業（玉ねぎ・にんにくの栽培収穫）
 - 散歩（地域の公園や体育館などで気持ちと体のリラックス）
 - ★さくらんぼ班（知的重度、身体障害）
 - 仕入れ販売（みかんなどの果物の仕入れ販売、納品）
 - 機能訓練（ストレッチや足湯などリラックスを目的とした訓練）
 - ★みっきー班（知的障害）
 - 資源回収、清掃作業、草刈り作業
 - 自主製品製作（トイレットペーパー販売、さをり織り、フキン製作）、下請け作業
 - ★ひかすま班（知的障害、精神障害）
 - 資源回収、清掃作業、草刈り作業
 - 下請け作業、自主製品製作（木工作業）

※各グループ月一回程度取り組み（お出かけ、外食、買い物など）を実施
※年間行事（日帰り旅行、1泊旅行、海水浴、他市町村法人とのレクリエーション、秋祭りなど）
- 8 メッセージ「私たちの思い」

どんなに障害が重くても働くことを大切にし、社会とのつながりを持ち、豊かな人生を送れるように日々支援しています。

仲間・職員共に生き生きと働き続けられる事業所を目指しています。

- 1 事業所名 社会福祉法人まいづる福祉会 ワークショップほのぼの屋
- 2 施設長名 材木 淳志
- 3 事業所所在地 舞鶴市大字大波下小字滝ヶ浦202-56
- 4 電話／FAX 0773-66-7710／0773-64-0002
- 5 ホームページURL <http://www.honobonoya.com/>
- 6 開設日などの経過
2002年4月、精神障害者授産施設として開設。以来経済基盤の安定を図るため、給料保証をテーマに事業を展開してきた。
- 7 事業紹介
 - <レストラン事業>
「来てよかった また来たい」と思ってもらえるレストランをつくろう！
レストラン・宿泊施設の運営
 - <受託事業>
赤レンガパーク周辺のメンテナンス、あそびあむ（子育て交流施設）メンテナンス、舞鶴市リサイクルプラザ（プラスチックごみ手選別）
 - <その他事業>
ドレッシングの製造販売、おせち料理、クッキーの販売 など

障害福祉事業所紹介文

【事業所名】

社会福祉法人まいづる福祉会 ワークショップBONO

【施設長名】

山本光浩（ヤマモトミツヒロ）

【事業所の所在地】

京都府舞鶴市字浜1546-8

【連絡先】

0773-65-3388 (TEL) 0773-65-2204 (FAX)

【ホームページURL】

<http://www.bono-maizuru.com>

【開設日などの経過】

2014年12月に開所し、昨年で開所10年を迎えた事業所です。BONOの前進はほのぼの屋から始まりました。ほのぼの屋の一部をとりBONOという名前もつけられました。働いてお金を稼ぎたいという想いから立ち上げられたほのぼの屋ですが、ほのぼの屋で働くのは難しいけど、自分たちも働いてお金を稼ぎたいというまいづる作業所の利用者の方達の声から、BONOができました。オープン当初は、ありがたいことに忙しく、職員中心で日々の作業がまわっている感じでした。今では10年が経ち、利用者の方も少しずつ作業を覚え慣れてくることで、やっと利用者中心で作業がまわるようになってきました。今では、利用者の方なしでは営業が難しいというほど、職員も利用者の方の力を必要とする所まできたように思います。

【事業紹介】

BONOは、カフェとお弁当、お米屋さんをしている事業所になります。働く場所は主に、マルシェと呼んでいるレジやケーキ等商品の販売をする場所、お客様の食事やお弁当を作ったりする厨房、できあがった料理を運んだり、お客様の接客をするカフェ、米を直接農家の方から仕入れ、きれいなお米に仕上げ配達を行うお米屋の4か所になります。その方の性格によって、人と話したりするのは苦手な方やもくもくと作業がしたいという方は厨房で働いたり、いろんな人と接するのが好きな方はカフェで働いたり、まずその方がしたいことを聞き、やってみて自分の働く場所を決めていきます。やったことのない作業ばかりから始まりますが、そこにやりがいを持ち、できた時の達成感や、失敗して悔しいおもいを大切に皆の成長をサポートしていきます。

【メッセージ「私たちの思い」】

BONOでは、働く中でいろいろなしたことのない体験や仕事をし、発達を保障することを大切にしています。いろんなことに挑戦し、できないことはできないで大丈夫です。でもできそうなことはあきらめず最後まで取り組んでいただけるという気持ちを持った方たちと一緒に働けたらと思います。

- 1 事業所名 まぐらゆるり
- 2 施設長名 北村有史
- 3 事業所所在地 舞鶴市真倉小字四十田319-12
- 4 電話 F A X 0773-60-4578
- 5 ホームページU R L <https://www.maisa00.com/>
- 6 開設日などの経過

2017年、まいづる共同作業所を開設して40周年を迎えました。この40周年を迎えるにあたり、2015年頃より「将来構想委員会」を立ち上げ、職員や仲間、保護者の意見も加味しつつ、それぞれの事業所の将来構想について議論してきました。

その過程の中で「まいづる作業所」に所属する障害の重い仲間中心に、新たな仕事に対するニーズが多くあることが分かってきました。さらには「まいづる作業所」は多くの仲間が利用され、受け入れ人数も増え集団としても大きくなり、施設内だけでは様々な活動を行う事が難しくなりつつもありました

そんな時、先述したニーズを現実化すべく、次の事業展開として「西舞鶴にまいづる福祉会の施設を作ろう」「障害が重い方が働けるカフェを始めとする仕事作りをしよう」「新施設を立ち上げて西舞鶴での地域づくりに取り組もう」と職員、仲間、保護者、関係者とが協力体制を組みました。さらには行政や地域の方々との協力もお願いしながら新施設立ち上げに奔走した経緯があります。そして、最終的には真倉地区にある「旧ロッキーA」というレストラン跡地を利用させていただくこととなりました。その跡地に20名定員の生活介護事業所を立ち上げ、2017年10月1日に「まぐらゆるり」が開設しました。

そこから8年が経過しまして、東舞鶴の朝来地区から西舞鶴の七日市まで、仲間の方は幅広い地域から「まぐらゆるり」に通い、仕事等を通して自己実現に向けて日々活動をしています。2025年現在の利用者数は25名になりました。

7 事業紹介

まぐらゆるりでは「カフェ」と「アトリエ」と2棟の建物があり、それぞれに分かれて障害ある仲間の方が活動しています。

カフェでは調理員が「ハンバーグ定食」「唐揚げ定食」「ミックスフライ定食」「日替わり定食」を作っており、地域のお客様に提供しています。そこでは通所された仲間の方が接客や片付けを仕事としています。こうした仕事は地域の方と繋がりながら仲間の方々の「人間関係づくり」や「自信向上」に繋がっているように感じています。カフェの仕事を通して仲間がどんどん成長されている姿は、職員から見ても目を見張るものがあります。

もう一つの建物「アトリエ」では、仲間が「さをり織り」「絵画」等に取り組んでおられます。「さをり織り」は商品化し、地域に販売していますし、「絵画」については「ぼーれぼーれさん作品展」「舞鶴市文化作品展」等々にて、地域の方々に見ていただく機会を作っています。これらアトリエでの活動も「事物に向き合う事」等を通して仲間の方の自己実現に繋がっています。また、社会との繋がりを強く太くできているように感じていますし、活動の場として「庭」のような存在にもなっています。

これら「まぐらゆるり」の活動については、「仲間自ら主体的に生きられるきっかけ」として、「地域の方と福祉会が繋がれる憩いの場」として、未永く続けていきたい所存です。

【法人名・事業所名】

株式会社ウェルアグリ ウェルポート虹（法人本部・就労継続支援 B 型事業所）

ウェルポート三和（就労継続支援 A 型事業所）

【施設長名】

ウェルポート虹：福嶋由美子

ウェルポート三和：吉良亜紀

【事業所の所在地】

法人本部・ウェルポート虹 〒624-0841 京都府舞鶴市引土湯ノ口 60 番地の 1

ウェルポート三和 〒620-1313 京都府福知山市三和町下川合 605-1, 605-6

【連絡先】

ウェルポート虹 TEL：0773-75-5511 FAX：0773-75-5515

ウェルポート三和 TEL：0773-58-2720 FAX：0773-58-2730



ウェルアグリ HP

【開設日】

平日（月曜日～金曜日） 8：30～17：30

（土日祝・年末年始は休み）

※A 型は施設外就労先の企業のカレンダーによって土日祝も開所しています。



広報 Instagram

【私たちの思い】

Universal Happy Design

障がい者労働に喜び・充実・自信・楽しさを！

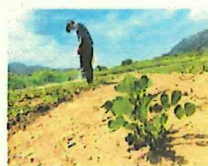
私たちは障がい者の人も一般の人も同じ環境と一緒に社会生活や仕事ができることを目指して充実した人生が送れるように支援してまいります。

【事業・活動紹介】

●A型、B型ともに花苗・野菜苗の育成や農作物の生産をしています。



●神崎の畑で落花生の育成をしています。



先日、かんさい情報ネット ten.「感ドー！ハッピー！おつかれ飯」のコーナーで紹介されました！

●A型…施設外就労に力を入れています！



・揚げの加工作業や袋詰め

・製品の検品作業



・工場でのジャガイモのトリミングや検品作業



・倉庫での商品の仕分けや梱包作業 など

●A型農業班…土づくりなど農耕にチャレンジしたり、今年の夏は夏野菜を植えて大収穫でした。次は冬野菜にチャレンジしています！



●なないろ弁当…手作りのお弁当を販売しています。不定期でB型事業所前でお弁当販売・受注販売も承っています。



なないろ弁当 Instagram

●B型…農業のほかに、内職作業として、部品の組み立て、商品の梱包やシール貼りなど、さまざまな軽作業をしています。

作業のほかに、部活動や研修旅行、運動会、体験学習などレクリエーション活動もしています。



★外で動きたい方や植物や農業が好きな方、内職作業が好きな方など、様々な作業をされている利用者さんがおられます！

★同じ作業でも、やり方を工夫して利用者さんに合わせた支援を心がけています！

【法人名・事業所名】

有限会社サンキ

多機能型事業所 みのり village

生活介護：定員 8名

就労継続支援B型：定員 12名



【住所・連絡先】

〒624-0951 京都府舞鶴市字上福井 1823

(丹後鉄道 四所駅より徒歩 3 分)

TEL 0773-60-2083

FAX 0773-60-1991



【レストラン】



和笑喫茶 糸憩 いっけいー (営業時間 10 時～14 時)

〒624-0945 京都府舞鶴市字喜多 1105-1 舞鶴 21 ビル 2 階

TEL 0773-77-5760 FAX 0773-77-5765

【事業紹介】

☆一人ひとりの「できること」「やってみたいこと」を大切にしながら
無理なくゆっくりとその人のペースで歩んでいけるようにサポート
しています。家庭的な雰囲気です。

作業：自主製品作り・製菓・資源回収・創作活動・農園芸
飲食店での接客等

☆地域の催しや販売イベントには積極的に参加し、地域社会との
つながりや交流を大切にしています。

☆余暇活動として和太鼓に取り組んでいます。

舞鶴和太鼓フェスティバルや地域の行事で演奏を行っています。
積極的な社会参加を心がけています。



人と人との出会いやつながりを大切に、地域の中で安心して健やかに過ごせるように・・・

障害福祉事業所紹介文

【事業所名】

ほっこりステーション

【施設長名】

橋本伸子

【事業所の所在地】

京都府舞鶴市小倉300-71

【連絡先】

0773-77-8110 (TEL) 0773-77-8108 (FAX)

【ホームページURL】

<https://hokkori.info>

【開設日などの経過】

2015年4月に定員20名の小規模多機能型施設（生活介護事業と就労継続支援B型）を開設。2015年12月に作業スペース「えんがわ工房」（舞鶴市行永392-6）を始めました。主に就労継続支援B型を利用する人たちが作業をしています。

【事業紹介】

生活介護（定員8名）では、簡単な下請け作業や資源回収、アート活動・刺しゅう・外出・レクリエーションなど、利用者の皆さんの希望に寄り添った活動を行っています。少人数ならではの、一人ひとりの想いやペースを大切にしたい時間づくりを心がけています。就労継続支援B型（定員12名・えんがわ工房）では、ベンガラ染めや縫製（刺しゅう・ミシン）、下請け作業に取り組んでいます。製品の80%は「ぶらり嵐山」や「ハートプラザ KYOTO三条」で販売しており、多くの方の手に取っていただいています。

また、年に2回「アートスペース973」での作品展、赤れんがパーク市政記念館での「ありのまま展」を開催し、利用者の皆さんの作品や製品をご覧いただく機会づくりにも力を入れています。

【メッセージ「私たちの思い」】

小さな事業所だからこそできる、きめ細やかな関わりを大切にしながら「初めの一步」や「これからの一步」をそっと後押しする支援を心がけています。

職員の価値観を押し付けるのではなく、利用される一人ひとりが「なりたい自分」や「これからの未来」を思い描き、自分のペースで進んでいけるよう寄り添うこと。それが私たちの願いであり、ほっこりステーションが大切にしている支援のかたちです。

一般社団法人もくもく 生活介護 もくよう海

「安全第一！楽しくすごそう」をモットーとし、自立した日常生活または社会活動を営むことが出来るよう、創作活動や社会参加の機会を提供していきます。

生活の質・能力の向上のために必要な支援・ゆとりと潤いのある生活の場の提供に努めます。

▽ 事業所のモットー

「安全第一！楽しくすごそう」



▽ 主な取り組み

- ・工作キットの作成
- ・クッションの製造
- ・法人内出張カフェ
- ・創作活動
- ・ミュージックケア
- ・お誕生日会
- ・おでかけ



▽ 事業所開設日時

月～金曜日 9:30～15:30

希望者には日中一時支援サービスあり

(月・水・木・金)

〒624-0905

舞鶴市福来880-1

TEL:0773-75-3535

Mail:mokuyoukai2022@gmail.com

ホームページ

<https://mokumoku-maizuru.jp>



一般社団法人もくもく 多機能型生活介護 もくもくケア

「学校を卒業しても毎日出かけていろんな人と出会い、自分らしく楽しく過ごしたい。お仕事がしたい」

「必要な医療や介護が受けられ、安心して通える場所があれば・・・。」

そんな当事者や保護者の願いと、「どんなに障害が重くても、その人がその人らしく地域の中で生き生きと過ごせる居場所を作りたい」という事業所の思いがひとつになり、令和6年4月、従来の重症心身障害児放課後等デイサービスと併設する形で多機能型生活介護もくもくケアを開設しました。

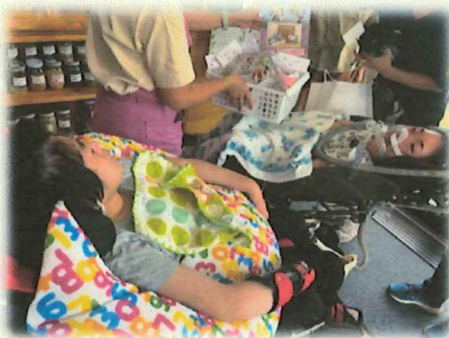
医療や福祉関係者をはじめ、様々な地域の方と手を結び、一人一人の願いを大切に、安全で楽しい活動を続けていきます。

▽ 事業所のモットー

「安全第一！楽しくすごそう」

▽ 主な取り組み

- ・身体活動
- ・屋外活動
- ・創作活動
- ・調理
- ・買い物
- ・レクリエーション
- ・軽作業等の生産活動
- ・地域活動
- ・身体能力、日常生活能力の維持・向上のための機能訓練等



▽ 事業所開設日時

月～金曜日 10:00～16:00

〒624-0814
舞鶴市万願寺97-14
コーポ藤Ⅱ-101号
Tel:080-1442-4242
Mail:mokucare2018@docomo.ne.jp



福祉車両、ベッド、リフト等の設備がそろっています。

ホームページ
<http://mokumoku-maizuru.jp>





(一社) 空愛グループ

就労継続支援B型事業所 空愛 (そらあい)

<https://soraai-maizuru.com>

私たちの想い

空愛は、「誰もが自分らしく輝ける居場所づくり」を大切にし、
就労継続支援B型事業所として活動しています。

サンゴ養殖やクリエイティブ活動を通じて、利用者さんが安心して挑戦し、

自信を育む環境を提供しています。

代表・施設管理者

服部 智一

主な作業内容

- ・ サンゴ養殖・海水生物の管理
 - サンゴの飼育・増殖・観察
 - 水槽の清掃・水質管理
 - サンゴや生体の出荷準備
- ・ クリエイティブ活動
 - ホームページ作成
 - デザイン制作 (チラシ・カタログ・名刺など)
 - 動画編集・SNS運用
 - ブランド「Coral Garden SORAAI」における
個体紹介文や商品説明文の制作



施設名	就労継続支援B型事業所 空愛 (そらあい)
運営会社	一般社団法人 空愛グループ
代表者	服部 智一
所在地	〒624-0841 京都府舞鶴市字引土257番地7
TEL	050-8888-3028
FAX	050-8888-3046
営業時間	月～金 8:30～17:30
利用時間	月～金 10:00～15:00
駐車場	来客用1台
送迎	有り (お気軽にご相談ください)